

日本薬史学会2013年会(札幌)のご案内

年会長：吉沢逸雄(北海道支部 支部長代行)

日本薬史学会2013年会は、10月5日(土)札幌市内にある北海道医療大学サテライトキャンパス(札幌市中央区北4条西5丁目)で開催されます。JR札幌駅の南口前にあるビル「アステイ45」の12階が会場です。

さて、いよいよ年会の概要が見えてきました。年会実行委員会(委員長：関川彬)の報告をもとにその一端をご紹介します。学会の目玉とも云える特別講演では、北海道医療大学の新川学長による興味深いお話しが拝聴できるはずです。口頭発表による一般講演にはいろんな領域の12演題が集まり、例年より少ない件数となりましたが、活発なご討論で盛り上げて欲しいものです。9月末には要旨集も出来上がる予定、最後の点検を怠ることなく10月5日を迎えられればと楽しみにしております。

年会プログラム

受付(9:30～)

【進行係：小松健一】

ご挨拶(10:00～10:10)

- ・日本薬史学会2013年会を札幌で迎えるにあたって
- ・2013年会の開催にあたって

日本薬史学会 会長 津谷喜一郎
2013年会 年会長 吉沢逸雄

演題1～2(10:15～10:47)

【座長：島森美光】

1. ホメオパシーの設立者サミュエル・ハーネマンの生涯

○ミハエラ・シェルブレア(東京大学大学院 薬学系研究科・医薬政策学)

2. Gaperl について－オランダの薬店の看板

○石田純郎(岡山大学・医学部)

演題3～4(10:49～11:21)

【座長：本間克明】

3. 天保飢饉における石見銀山領の救荒・疫病対策について

○成田研一(鳥根県薬剤師会江津・邑智支部)

4. パウアー写本におけるハリータキーの記述について

夏目葉子(名城大学大学院・薬学研究科)

演題5 (11:23 ~ 11:38)

【座長：八木直美】

5. 日向薬(くすり)事始め(その15)、-日向における種痘の歴史-再考(Ⅲ)

若山健海著、嘉永西載「種痘人名録」について

○山本郁男¹⁾、岸信行^{2,3)}、高村徳人^{2,4)}、宇佐見則行⁵⁾

(¹⁾前・九州保健福祉大学薬学部、²⁾九州保健福祉大学 QOL研究機構、

³⁾宮崎・日向・富高薬局、⁴⁾九州保健福祉大学薬学部、⁵⁾奥羽大学薬学部)

昼食・休憩 (12:00 ~ 13:30)

日本薬史学会理事・評議員合同会議 (12:10 ~ 13:10)

年会場

演題6 (13:30 ~ 13:45)

【座長：西部三省】

6. 韓国の薬研の歴史

○奥田潤¹⁾、金快正²⁾、李京録³⁾ (¹⁾名城大学・薬学部、²⁾許浚博物館、³⁾韓独医薬博物館)

特別講演 (14:00 ~ 15:00)

【座長：吉沢逸雄】

演者：北海道医療大学 学長 新川詔夫 先生

演題：ヒト耳あか型遺伝子の発見とその医学的・薬理的・人類学的意義

演題7 ~ 8 (15:15 ~ 15:47)

【座長：高橋保志】

7. 医薬品の一般名に関する考察(2) 受容体関連薬物の名称

○三澤美和(日本薬科大学)

8. 医療費の抑制と薬価基準の見直しの経緯 - 1985 ~ 2010 にかけての薬価制度論議の経緯 -

○横山亮一、松本和男(日本薬史学会会員)

演題9 ~ 10 (15:49 ~ 16:21)

【座長：関川彬】

9. 「福音書」に基づく病(やまい)と癒やしについて

伊藤あゆみ、○野々垣常正(金城学院大学薬学部)

10. 英国における The School of Pharmacy の創設とその背景について

○柳沢波香(津田塾大学非常勤講師・青山学院大学兼任講師)

演題11 ~ 12 (16:23 ~ 16:55)

【座長：富所謙吉】

11. 大分県近代薬学史年表作成のためのメモ(1)明治編

○五位野政彦(東京海道病院 薬剤科)

12. 後志の薬史(人物編)

「アスパラガスの父」と称えられる薬剤師；下田喜久三とその生涯

○小松健一¹⁾、島森美光¹⁾、西川隆²⁾、吉沢逸雄²⁾ (¹⁾北海道薬科大学、²⁾日本薬史学会)

2014年度年会長の挨拶 (17:00 ~)

笹栗俊之(九州大学・医学部)

懇親会 (17:45～)

年会終了後は、京王プラザホテル(周辺地図参照)に移動します。懇親会の会場は同ホテルの1階です。

アナウンスメント

①参加費

年会：会員(予約4,000円、当日5,000円)、非会員(6,000円)、学生(1,000円)

懇親会：会員・非会員(5,000円)、学生(1,000円)。

②年会事務局・会場

・年会事務局：北海道薬科大学薬理学分野、047-0264 小樽市桂岡町7-1、小松健一

電話：0134-62-1824、Fax：0134-62-5161、Email：komatsu@hokuyakudai.ac.jp

・年会会場：アスティ45ビル(12階)：札幌市中央区北4条西5丁目

電話：011-223-0205、Fax：011-223-0207

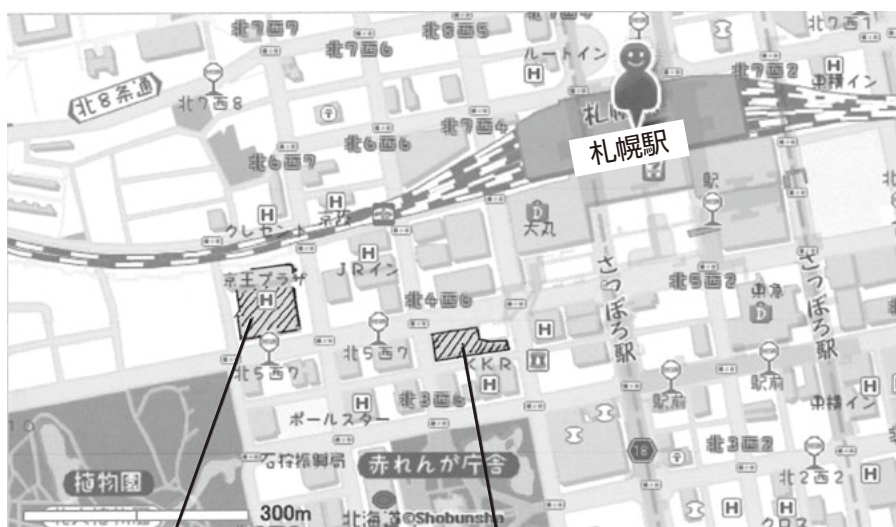
③参加申込み方法

次頁の申込書を郵送またはFaxにてお送り頂くか、申込書と同様の項目記載のうえE-mailにて送ってください。すでに参加申込みを終えた方は再度の申込みは不要です。参加申込書の送付先は年会事務局(小松健一)で、締切りは9月28日とします。それ以降は年会当日とします。理事・評議員合同会議の昼食に弁当をご希望の先生は、予約をして下さい。代金は1,000円です。

④口頭発表に関するご案内

発表の時間は質疑応答を含め15分、これに発表者・座長の交代ぶんの2分が加わり、合計17分となります。ノートパソコンはこちらで用意しますが、特殊な使用方法は対応しかねますので、ご注意ください。ご発表の方は10月2日(水)まで事務局に送ってください。当日ご持参の場合は、発表1時間前までにお持ちください。

JR札幌駅周辺の地図



京王プラザホテル札幌

アスティ45

日本薬史学会 2013 年会(札幌)

参加申込書 FAX : 0134-62-5161

* 申込期限 2013年9月28日

フリガナ	
①氏 名	
②所 属	
③住 所 〒	
④ TEL	⑤ FAX
⑥ E-mail	
⑦参加費 (○で囲んでください。参加費は当日受付にて徴収いたします。)	
1. 年会	2. 懇親会
会員 (予約) 4,000 円	会員・非会員 5,000 円
会員 (当日) 5,000 円	学生 1,000 円
非会員 6,000 円	
学生 1,000 円	